

	設	問	1	2	3	4	5	平均		
								今年	昨年	変化
進路指導	22	生徒が望ましい勤労観・職業観をもつことができるよう、系統的なキャリア教育計画ができています。	0%	3%	15%	47%	35%	4.1	4.1	
	23	各年次において進路学習を実施し、早期の進路意識の育成に取り組んでいる。	0%	0%	12%	53%	35%	4.2	4.2	
	24	生徒一人ひとりが適切に進路選択できるように、きめ細やかな指導や情報提供を行っている。	0%	3%	9%	62%	26%	4.1	4.2	
	25	生徒の進路目標達成のため3年間を見通した計画的指導がなされている。	0%	3%	6%	59%	32%	4.2	4.2	
保健安全指導	26	面談やカウンセリングを通して生徒理解やサポートが組織的に行われている。	0%	0%	6%	74%	21%	4.1	4.1	
	27	生徒の心身の健康に関して、保護者や外部関係機関との連携がなされている。	0%	0%	9%	71%	21%	4.1	4.0	
	28	突発的な事故、事件、災害等に対して迅速に対処できるよう役割分担が明確になされ危機管理体制が整っている。	0%	3%	12%	76%	9%	3.9	3.9	
	29	休業日を含め、戸締り等の防犯・安全管理が徹底されている。	0%	18%	44%	38%	0%	3.2	3.1	
	30	学校施設・設備に対して日常的な点検や安全管理が行われている。	0%	0%	35%	56%	9%	3.7	3.8	
職員関係	31	教職員の体罰禁止を含めた服務規律遵守の意識が高く、綱紀が保たれている。	0%	3%	12%	50%	35%	4.2	4.1	
	32	公文書等の保管・管理と公金の取り扱い・処理が適正に行われている。	0%	0%	15%	50%	35%	4.2	4.1	
	33	教職員の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	0%	3%	24%	68%	6%	3.8	3.6	↑
	34	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し話し合える人間関係ができています。	3%	6%	24%	65%	3%	3.6	3.6	

【備考】 ↑(↓)は 評価平均が昨年比0.2ポイント以上(以下)の項目

学校運営全般への意見に対して

- ・意見等の共有
→入試制度の大幅な変更、中高一貫校への動きの本格化等課題と向き合わなければならない状況になる。共通理解を図りながら、学校運営を進めていく。
- ・部の統廃合について
→中高一貫校を視野に入れつつ検討する必要がある。部によっては南高との協力関係や外部のサポートを得ながら、活動する場合も今後あり得る。

令和元年度重点目標に対する評価（教職員）

	大項目	中項目	評価						2学期への課題・改善策
			1	2	3	4	5	平均	
1	確かな学力の定着と学び続ける態度の育成	(1) 授業改善・授業研究による教科指導力の向上 [教務、教科]	0%	9%	26%	56%	9%	3.6	教科によって、時数（単位数）が指導内容と合っているのか。
		(2) 探究型学習の研究と推進 [教務、年次、教科]	0%	9%	26%	56%	9%	3.6	
		(3) 教務・教科・年次の連携による家庭学習の充実 [教務・教科・年次]	0%	6%	35%	56%	3%	3.6	
2	計画的・組織的なキャリア教育・進路指導の推進	(1) 計画的なキャリア教育の実践。特に職業について学ぶ機会の充実 [進路、年次]	0%	3%	15%	59%	24%	4.0	職業だけでなく、学びたいことを考えることが必要だと感じる。
		(2) 新学習指導要領及び大学入試改革の研究と対応 [進路、教科、年次]	0%	3%	29%	59%	9%	3.7	全職員での情報共有
3	自他の尊重と主体的に行動する力の育成	(1) 家庭との連携による基本的生活習慣の定着 [年次、生徒、保健]	0%	0%	24%	74%	3%	3.8	設置外種目への対応体制づくり 部活動の数など整理すべき時だと思う。
		(2) 部活動・生徒会活動・学校行事への積極的参加 [生徒、部顧問、年次]	0%	0%	21%	65%	15%	3.9	
		(3) いじめ防止のための諸活動 [生徒、年次]	0%	0%	15%	76%	9%	3.9	
4	健康管理と危機管理体制の強化	(1) 教育相談の充実と不登校傾向の生徒の早期発見と適応指導 [保健、年次]	0%	0%	15%	82%	3%	3.9	休学させて考えさせるのはよいが、別の進む道等も保護者へ伝えてはどうか。
		(2) 危機管理マニュアルの点検と周知 [総務、図書情報、年次]	0%	3%	24%	68%	6%	3.8	
5	信頼される学校づくり	(1) 地元の行事や活動への積極的参加、地域に開かれた学校 [生徒保健、部顧問、教科]	0%	0%	47%	47%	6%	3.6	地域等のイベントに何でも参加すればよいのではない。生徒が疲れている。
		(2) 学校HPや学校説明会等による教育活動の積極的な発信 [図書情報、教務]	0%	3%	38%	53%	6%	3.6	部からの発信まで余裕がない